

天の川の東京タワー 年に一度の出会い

関東では午前中、夕立のような雨が降りました。午後からは蒸し暑い天気となりました。この度の西日本を中心とした豪雨被害で亡くなられた方にお悔やみ申し上げます。また、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

テレビの情報から、時間がたつにつれ被害にあわれた皆様の状況が伝わり、心を痛めております。学会に参加を予定している会員および非会員の皆様、二次災害などもございます。安全を確保して学会参加の準備をしていただけたらと思います。

西日本各地からの交通やライフラインがこの週末には通常に戻っていることを願うばかりです。先日、関東でも大きな地震がありました。学会事務局では地震などが起こった時の対応を会場と打ち合わせをしております。学会会場の1階は避難場所になっており、ビルの中でも一番、安全な場所であるとのこと。

さて、学会は今週末となりました。現在は事務局の先生方、会場担当の先生方、当日お手伝いいただく皆様との打ち合わせなど最終的な準備を進めております。学会に参加する皆様が、年に一度、慢性看護を探究する場として実りある時間になればと願っております。

これまで、講演やシンポジウムなどをご紹介してまいりました。

口演 示説 指定交流集会 交流集会

について、それぞれは抄録集をご覧いただくとして、楽しい演題が目白押しです。

会場の関係から興味ある演題が重なっているのを申し訳なく思います。

口演や示説は、発表時間は短いですが、長い時間をかけて研究結果としてまとめられています。研究者の皆さんの努力を感じながら、発表を聴き、意見交換ができればと願っております。

交流集会は目的をもってチームで運営されます。“明日からまた、頑張ろう”とパワーをいただける時間になるのではないかと期待しています。

今回の写真は七夕の東京タワーです。ブルーのラインが天の川が再現されているようです。
昨年の12月、クリスマスのハートフルな東京タワーの紹介から始まり、天の川の東京タワーが紹介できました。
私の願い事は、もちろん、学会において、皆さまとの素敵な出会いがありますように、でした。

7月14日、15日、皆様とお会いできるのを楽しみにしています。
お気をつけてお越しください。



平成30年7月9日

東めぐみ